

学校だより

臨時号

「はんぼら」

学校教育目標

心豊かに

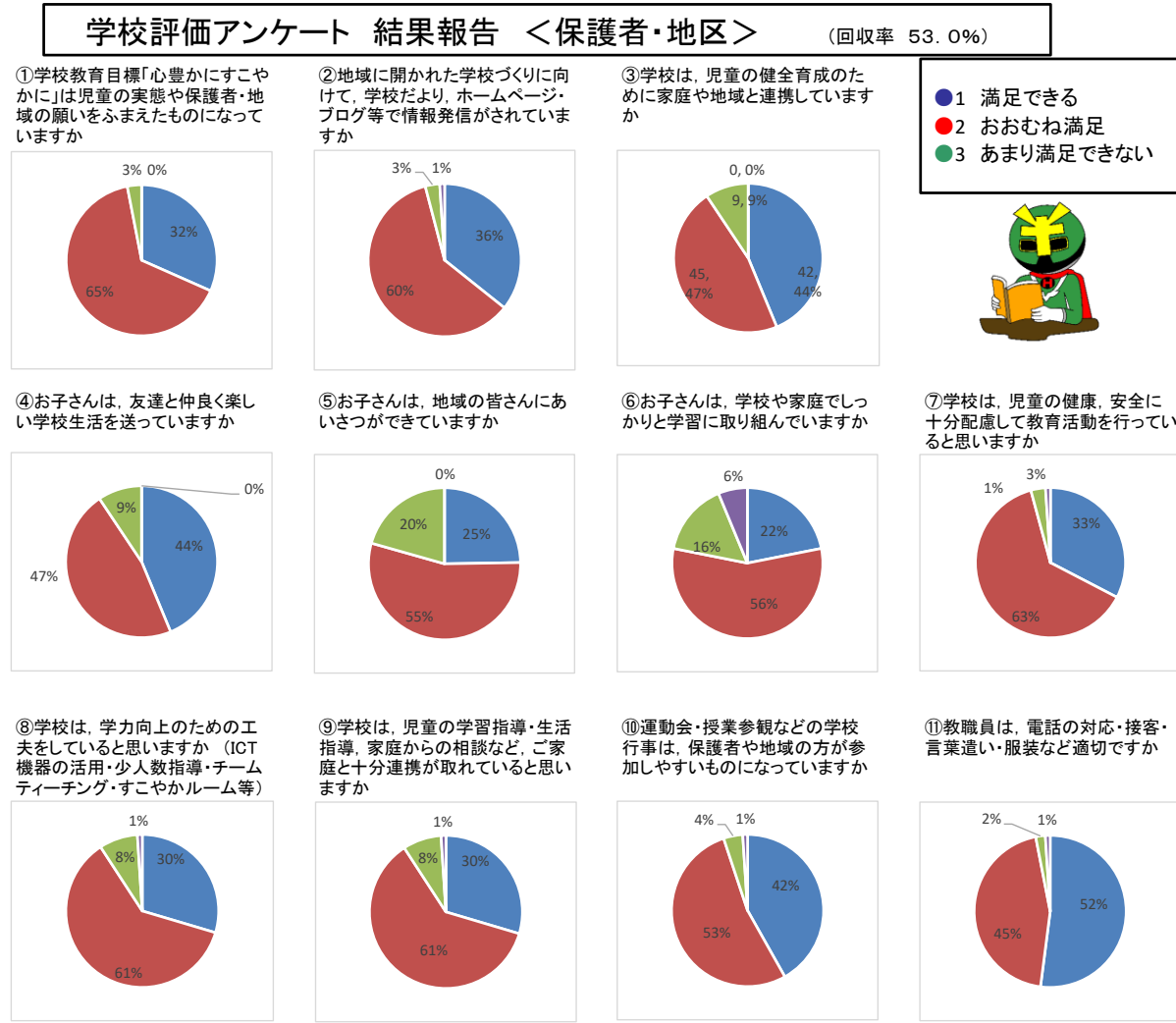
すこやかに

令和7年3月吉日

愛川町立半原小学校

校長 山中 隆

電話 281-0144



<<記述していただいた内容より>>(抜粋・要約)

★評価できる点

○ブログや学校だよりなどの情報発信が細やかで、子供たちの様子がよく分かりました。またタブレット端末を用いた授業なども効率よく行えていると思います。子供たちのあいさつも素晴らしいです。なにより先生方一人ひとり楽しそうにしているように見受けられますので、きっと子供たちにも良い影響があるのかと思います。

○学校連絡がアプリになり、すぐ通知が来るので助かります。

○保護者ボランティアをこまめに募った。バンドの活用。

○カリキュラムのなかに、地域の方との関わりが随所に見られるところです(町探検やいもほり等)。

○学校だよりのペーパーレス化、2ヶ月先までの下校時間等の予定の掲載は良かったと思います。

○ふれあい祭りではクラスでお店を出したり名前を考えたり楽しく準備をしている様子を聞きました。縦割り班など異学年との交流があるのも良いと思います。

○子ども達自身が考え企画し提案したものを先生方が了承し実行させてくださるのは、子ども達にとって良い経験になるので、素晴らしいと思います。

★よりよくするための工夫

○今年と同様に来年度もよろしくお願いいたします。

○いろいろな面で配慮してくださっていることと思います。引き続き、一人一人の子ども心に寄添い支えていただけるとうれしいです。

○最近、あいさつ日本一の学校というイメージが弱くなっている気がする。あいさつできてるかな？あいさつはとても大事なことだと思いますが、目標を他に考えることも有りかなとも思います。

○先日アプリが導入され、学校だよりも配信があり良いと思いました。共働きでなかなか普段話ができなくても、時間があるときに両親でそれぞれ確認ができます。学年だより以外は配信のみで十分です。

○子供達の悩みを知る場を設けることが出来ればもっといいと思います。悩みがあってもなかなか周りの子達がいる中、相談できる環境がないと思います。

○土日宿題が必要。また意欲のある子には加えてプリントを選び取り組めるようなものがあったら良い。

○学力アップのために、あすなろみたいな時間を高学年になってもほしい。

○登校班で登校しない上級生が数人いる日がよくあり登校班の人数が少ないため1年生2人だけの登校が数日ありました。他にも、雨が降ると保護者が送っていくためうちの子供1人で登校する日もあります。社交性を育む為に、登校班はすごくいいと思います。登校班のあり方について、学校側でもよく考えていただきたいです。

○夏のお化け屋敷は、本当に無理のない範囲でやっていただければと思います。。。子どもたちが楽しみにしていることは重々承知しておりますが、今後本部になる方の負担にならないようにと思います。

○児童が減少していく中、今後は地域無しでの運営が厳しくなっていくと思うと、地域と学校とPTAとがひとつのツールでスムーズに連携していけるシステム作りを次年度より構築していく必要があるのかなと感じています。

今年度もGoogleフォームを用いた学校評価を2学期末に行いました。回収率は昨年度に比べ若干下がりましたが(昨年は約55.5%)、ご協力ありがとうございました。昨年度に続き、ほぼすべての項目で「満足である」、「おおむね満足」を多数いただき、教職員が努めてきたことが報われた幸いです。中でも⑪教職員は、電話の対応・接客・言葉遣い～ ①学校教育目標「心豊かにすこやかに」は～ ②地域に開かれた学校づくりに向けて～ ⑦学校は、児童の健康、安全に十分配慮して～とが高評価で、保護者や地域の皆さんにとって、学校や教職員の基本的な姿勢に対し肯定的にとらえていただいていることを大変喜ばしく受け取っています。

課題としては今年度も⑤お子さんは、地域の皆さんにあいさつ～ ⑥お子さんは、学校や家庭でしっかりと学習に～ があげられました。今年度も引き続き、半原小では、ペア学年によるあいさつ運動やPTAのあいさつ運動等様々なあいさつへの取り組みを行ってきました。今後も家庭や地域の協力引き続き取り組んでまいります。また、「すべての児童が楽しく学べる授業」を目標に、児童に身につけてほしい力を明確にしつつ、主体的に学びに向かう力をどう伸ばしていくか研究し、取り組んできました。インクルーシブ教育の視点を大切にし、ICT機器の活用やプログラミング学習も積極的に進めてきました。来年度以降も引き続き取り組んでいく方向で考えています。また記述のご意見からは、縦割り活動等や学校ブログ・メールでの学校便りの配信など児童の様子を伝える部分への肯定的な意見を多くいただき増した。改善に繋がる意見や児童のアンケート結果も踏まえながら、令和7年度の教育活動を計画してまいります。